



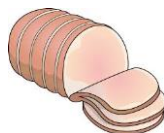
HPはこちら

## 夏季手当 1.0ヶ月分の追加支給が必要だ！

### 円安が続き歴史的な物価上昇が続く

円安の影響などにより、食料品やエネルギー価格の値上がりが続いており、私たちを取り巻く生活環境は依然として厳しいままです。

◆2024年の食品類の値上げは、今年10月までに約7,000品目を超えることが予想されています。昨年ほどの品目数ではないものの、原材料費の高騰、人件費、物流費などのコストアップにより、このまま円安が続くことになると更なる値上げも予想されます。



◆価格を抑える政府の補助金が廃止されることにより6月使用分から電気・ガス料金が大幅値上げ



国民健康保険料も

4月から値上げ ↑

	料金見通し	上昇率
東北電力	8,855円	17.5%
東京電力	8,930円	20.9%
中部電力	8,691円	25.1%
東京ガス	5,979円	11.2%

## 実質賃金のマイナス期間は24ヶ月連続で過去最長

2024年5月9日に厚生労働省が発表した今年3月の調査では、物価変動を考慮した実質賃金が24ヶ月連続で前年を下回まわり、前年同月比で2.5%の減少となっています。また同省が5月23日に発表した2023年度の毎月勤労統計調査では、物価変動を考慮した1人あたりの実質賃金の月平均は前年度比2.2%減で、消費税率引き上げなどの影響で2.9%減となった2014年度以来の落ち込み幅となっています。

今年の春闘で賃上げを勝ち取りましたが、円安、物価高による物価上昇に追いついていないのが現状です。

### 2.7ヶ月の夏季手当では足りない！

### 追加支給を強く求める！